

明石市立市民病院を受診された患者さまへ

当院では下記の臨床研究を実施しております。

本研究の対象者に該当する可能性のある方で診療情報等を研究目的に利用または提供されることを希望されない場合は、下記の問い合わせ先にお問い合わせください。

研究課題名	チームで取り組む周術期における静脈血栓塞栓症（VTE）予防
当院の研究責任者	畑中 淳志（臨床工学課）
本研究の目的	当院の VTE 予防には診療科ごとにばらつきがあり、院内で統一したリスク評価、予防法がなされていませんでした。国内では周術期 PE を発症し、予防策を講じていなかったことにより莫大な賠償金を支払う判例も報告されています。診療報酬では静脈血栓塞栓症予防管理料の算定を設けることで VTE 予防を推奨しています、そこで今回院内で統一したリスク評価と予防策が必要と考え、説明書・同意書を改めて作成し、リスクに応じた標準予防策を決定し 2020 年 7 月より運用を開始しています。リスク評価が適正になされているか、リスク評価に基づいた予防策が実施されているか、実際に VTE が発症したかどうか、有害事象は起きていないか調査することが本研究の目的です。
調査データ該当期間	2020 年 8 月 1 日～2025 年 7 月 31 日
研究方法	【研究対象・設定根拠】 期間としている手術室に入室する手術予定患者全例手術室に入室する患者を対象にし、全症例研究対象科学的合理性の根拠はなく、集計する全ての症例を対象としています。 【評価項目】 (1) リスク評価表の記入（有無）

	<p>(2) 予防策の使用（フットポンプの使用割合） (3) 静脈血栓塞栓症予防管理料の算定 (4) 手術後の下肢静脈エコー検査</p> <p>【具体的な研究方法】</p> <p>① リスク評価表の評価項目：患者毎のカルテを閲覧し該当項目が正しく選択されているか確認し、リスク評価表が使用されているデータの抽出をします。</p> <p>② 対応した予防策：患者さま毎にカルテを閲覧し、臨床工学課の機器管理ソフトを用いて間欠的空気圧迫装置の使用のデータを抽出します。</p> <p>③ 静脈血栓予防管理料算定患者リスト：医事課から、リスク評価表から弾性ストッキング、間欠的空気圧迫装置の装着患者の算定のデータを抽出します。</p> <p>④ 下肢静脈エコー検査の周術期関連患者リスト：臨床検査課から、下肢静脈エコー検査履歴より術後にエコー検査の施行を確認し、DVT（深部静脈血栓症）発症の有無のデータを抽出します。</p> <p>以上①から④のデータを結合させ多面的に分析します</p>
<p>個人情報の取り扱い</p>	<p>本研究で得られた患者さんの診療記録や検査結果といった個人情報を使用する際は、氏名、生年月日などの患者さんを直ちに特定できる情報は削除し対応表を作成します。対応表、研究データにはパスワードを設定し、ネットワークから隔絶された状態で管理します。</p> <p>また、今回収集するデータは本研究のみに使用します。</p>
<p>お問い合わせ先</p>	<p>電話：078-912-2323（代表） 担当者：臨床工学課 畑中 淳志</p>
<p>備考</p>	